

平成29年9月

各 位

一般社団法人日本ダクティル鉄管協会
関 西 支 部

ダクティル鉄管協会セミナー（京都会場）のご案内 ～水道施設の強靱化と水道事業の持続的な経営に向けて～

皆様方におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は日本ダクティル鉄管協会に対し格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当協会では、水道事業体の皆様を対象に、下記のセミナーを開催させていただくことといたしました。

ご多用中とは存じますが、万障お繰り合わせのうえご参加下さいますようご案内申し上げます。

記

1. 日 時 平成29年11月8日（水）13時30分～17時00分
(受付は13時より) 別添資料－1
2. 会 場 メルパルク京都 5階「京極」 別添資料－2
京都府京都市下京区東洞院通七条下ル東塩小路町676番13
※車でのご来場はご遠慮下さい。
3. 内 容
 - ① 13：35～14：55
講演：「熊本地震と九州北部豪雨における水道施設、管路被害とその対策」
講師： 金沢大学 理工研究域 環境デザイン学系 教授 宮島 昌克 様
 - ② 14：55～15：10
展示品紹介：「水道施設の耐震化に貢献する製品群について」
説明者： 日本ダクティル鉄管協会 技術委員
 - ③ 15：30～16：50
講演：「水道施設の再構築と安定的な水道経営を目指して」
講師： 前厚生労働省 水道課長 宮崎 正信 様
4. 参加費 無料（交通費は各自でご負担願います。）
5. 参加申込 別添資料－3
参加希望者は、別添の参加申込書に所属・氏名等を記入のうえ、**10月31日（火）**までに、E-mailまたはFAXにてお申込み下さい。
なお、誠に勝手ながら会場の都合上、先着100名を定員とさせていただきます。
6. 質問・要望等の募集 別添資料－4
セミナーの参加にあたり、講師にお聞きしたいことやお願いしたいことなどを積極的にお寄せ下さい。講師には事前にお伝えします。
7. 連絡先
ご不明な点がございましたら、以下までお問い合わせ下さい。

(連絡先) (一社) 日本ダクティル鉄管協会関西支部
宮田 実紀 [E-mail : m-miyata@jdpa.gr.jp]
TEL 06-6245-0401 FAX 06-6245-0300

平成29年11月8日

ダクタイトル鉄管協会セミナー（京都会場）プログラム
～水道施設の強靱化と水道事業の持続的な経営に向けて～

時 間	内 容	講 師
13:00～13:30	受 付（メルパルク京都 5階「京極」前）	
13:30～13:35	開会挨拶 および 事務連絡	
13:35～14:55 (80分質疑含)	<p>講演『熊本地震と九州北部豪雨における水道施設、管路被害とその対策』</p> <p>説明概要: 今年の7月に九州北部を襲った豪雨では斜面崩壊や河川の氾濫により甚大な被害が発生したが、水道施設も例外ではなかった。豪雨災害における水道施設、管路被害について紹介するとともに、豪雨災害と津波災害を比較し特徴を整理する。また、昨年の熊本地震における被害の特徴を紹介し、地震、津波、豪雨というマルチハザードに対する対策、すなわち上水道施設、管路のマルチハザードレジリエンスについて考える。</p>	金沢大学 理工研究域 環境デザイン学系 教授 宮島 昌克 様
14:55～15:10	<p align="center">展示品紹介 『水道施設の耐震化に貢献する製品群について』</p>	日本ダクタイトル鉄管協会 技術委員
15:10～15:30	休 憩	
15:30～16:50 (80分質疑含)	<p>講演『水道施設の再構築と安定的な水道経営を目指して』</p> <p>説明概要: 水道の抱える現状と課題を中心に、私自身のこれまでの水資源、水環境、水道と水にかかわる行政経験を紹介しながら、今後私たちがなすべき社会資本整備の在り方について考える時間を共有したい。特に、耐震化をてこに時代に合った水道施設の再構築、及び広域化を通じた安定的な水道経営を実現できるよう、幅広い人々と水道の必要性及び重要性、水道の危機を共有したい。</p>	前厚生労働省 水道課長 宮崎 正信 様
16:50～17:00	閉会（アンケートご記入）	

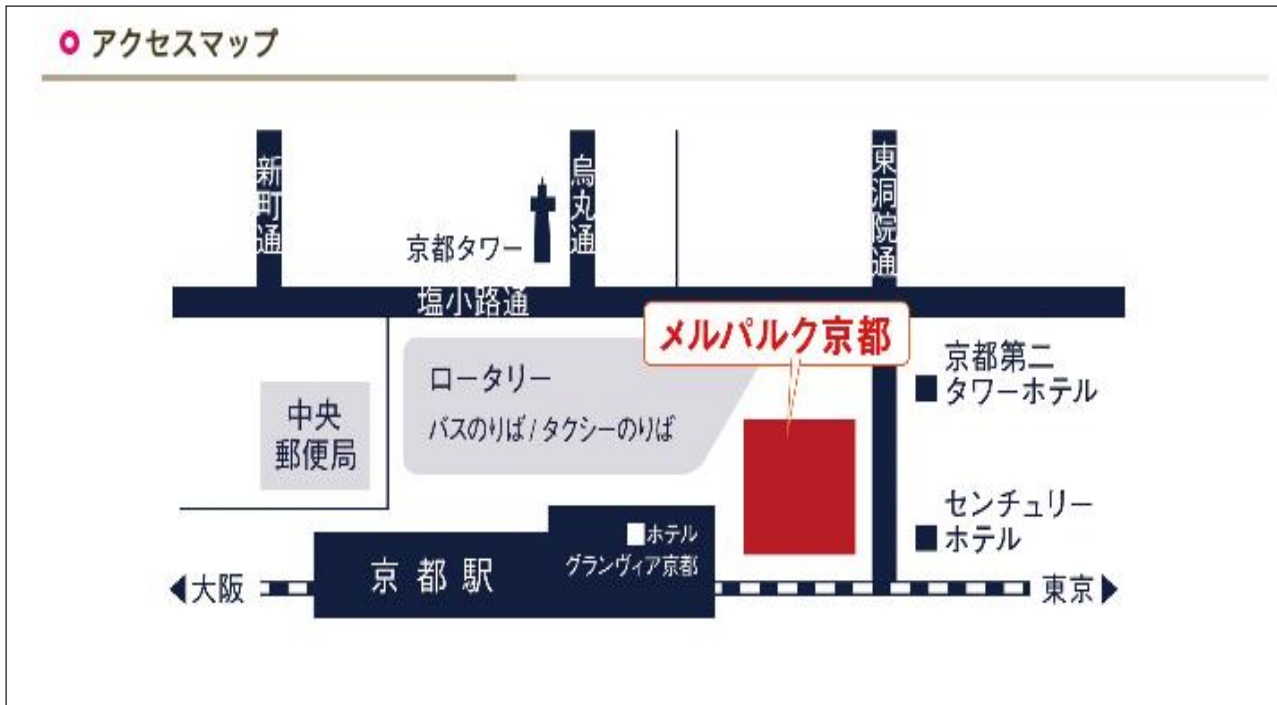
ダクティル鉄管協会セミナー（京都会場）案内

メルパルク京都

京都市下京区東洞院通七条下ル東塩小路町676番13
【TEL】075-352-7444(代)

<交通>

JR京都駅(烏丸中央口)から東へ約1分



(一社)日本ダクタイトイル鉄管協会 関西支部 宮田 実紀 行

E-mail : m-miyata@jdpa.gr.jp

※ 参加申込書のPDFファイルをメールにて送信して下さい。
なお、メールの送信が困難な場合は、FAXにて送信して下さい。
(FAX番号 06-6245-0300)

ダクタイトイル鉄管協会セミナー(京都会場)

参加申込書

◆参加希望者の事業体名、所属、氏名及び業務経験年数を記入して下さい。

事業体名	所属	氏名	水道経験年数

◆連絡先(本申込みについての代表連絡先)

※申込み受付等の連絡は、メールにて送信しますので、E-mailアドレスは間違いのないようお願いします。

・代表連絡先 氏名 :

・電話番号 :

・FAX番号 :

・E-mail アドレス :

(一社)日本ダクタイトイル鉄管協会 関西支部 宮田 実紀 行

E-mail : m-miyata@jdpa.gr.jp

※ 参加申込書のPDFファイルをメールにて送信して下さい。
なお、メールの送信が困難な場合は、FAXにて送信して下さい。
(FAX番号 06-6245-0300)

ダクタイトイル鉄管協会セミナー（京都会場）

講師への質問・要望等

事業体名

氏名

講演 : 「熊本地震と九州北部豪雨における水道施設、管路被害とその対策」
金沢大学 理工研究域 環境デザイン学系 教授 宮島 昌克 様

展示品紹介 : 「水道施設の耐震化に貢献する製品群について」

講演 : 「水道施設の再構築と安定的な水道経営」
前厚生労働省 水道課長 宮崎 正信 様